



しんろだより～道～

秋田県立聴覚支援学校
進路指導部
令和5年12月25日発行
No.8



〈先輩と語る会〉

12月15日に「先輩と語る会」を開催しました。「先輩と語る会」は、社会人として活躍している本校卒業生の体験談を聞き、今後の学校生活の留意点や、卒業後の仕事や生活の様子を知ることが目的に、毎年開催している会です。新型コロナウイルス感染症の影響で、近年はオンラインでの開催が続いていましたが、今年度は久しぶりに講師を本校にお招きして開催することができました。本校生徒、保護者の皆様の他、地域の中学校、高校からご参加いただき、大変有意義な時間となりました。

講師 深澤紘さん（平成30年度 高等部産業技術科卒業）

本校には小学部・中学部・高等部（産業技術科）在籍
卒業後はTDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社
にかほ工場北サイト 製版課に所属

講演内容

○TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社の概要説明

○在学時の経験について

- ・中学部3年時にTDKで職場体験をし、高等部では2回実習に行った。職場実習で、聾の先輩や手話のできる先輩が丁寧にサポートしてくれたおかげで自信がつき、TDKに就職したい気持ちが強くなり、就職試験を受けた。
- ・職場実習を通して、わからないことがあったらすぐに聞き、わからないままにしておかないことの大切さを学んだ。

○職場について

- ・製版課チームは50人いて、その中で普段一緒に仕事をするのは3人のチーム。他の2人は健聴者で、筆談をしてコミュニケーションをとっている。朝のミーティングでは、UDトークを使用している。
- ・毎日手話で挨拶するようにしたところ、だんだん手話で挨拶を返してくれるようになった。指文字を覚えて、社内放送を通訳しようとしてくれる人もいて、とても助かっている。

○プライベートについて

- ・休日はボウリング、ダンス、ハピネットの応援等の趣味を楽しんでいる。今年の学習発表会で見た「秋田県民歌」の手話が素晴らしかったので、ハピネットの試合のときに手話をつけながら歌っている。

○学生の皆さんへ「在学中にやるべきこと」

- ・体力づくりをすること ・素早く正確に作業すること ・相手に聞こえるように挨拶をすること
- ・聞く習慣をつけること

質疑応答

○これまで仕事で大変だったことは？

→入社当初は、職場の人と口話でやり取りするのが大変だった。
作業でミスをして、リーダーから怒られてしまったこともあった。

○学校生活で1番思い出に残ったことは？

→全国聾学校陸上大会で、高等部3年間入賞できたこと。



＜中学部 体験発表会＞

12月15日（金）、中学部体験発表会を行いました。生徒たちは、職場体験で学んだことを聞き手に分かりやすく伝えるために、まとめ方や表現方法を工夫して発表練習を重ねてきました。

発表当日は、緊張した様子が見られましたが、一人一人が堂々と発表し、質疑応答も積極的に行うことができました。発表後に、保護者の方々や寄宿舍の先生から感想をいただき、学習の成果を生徒たちが実感できた発表会になりました。この体験発表会で学んだ力を、今後も行事や学習活動の場で活かしていきたいと思います。



＜就労促進フェア＞

特別支援学校生の就労促進に関わる発表や技能競技会等を実施し、事業所等の理解促進を図ることを趣旨とした「秋田県特別支援学校就労促進フェア（県央地区）」が、12月6日に由利本荘市で開かれました。

技能競技会「錬成会」では、ビルクリーニング、喫茶サービス、ワード・プロセッサの3競技が行われ、参加選手が日頃の学習で培った技能を競い合いました。本校からは、ワード・プロセッサ競技に高等部情報デザイン科2年の2名が参加しました。2名とも惜しくも入賞はかないましたが、自身の技能について客観的な評価をいただいたことで、今後に向けての成果や課題を知る貴重な機会となりました。



発行内容・お問い合わせについて

「しんろだより～道～」は、保護者の皆様へ進路に関するたくさんの情報をお伝えしていきます。学校ホームページにも掲載しておりますので、どうぞご覧になってください。

（ホームページURL：<http://kagayaki.akita-pref.ed.jp/chokaku-s/>）

他にも進路に関して知りたい情報や疑問等がございましたら、お気軽に教頭、主事、担任、進路指導部員にお話してください。